

(一般情報)

水田営農をスマート農業で経営改善

～スマート農業研修会を開催しました～

印旛農業事務所改良普及課 平成30年11月6日発

農業事務所では、水田営農の発展的継続に役立つICT農業技術の活用方法や新技術を紹介するため、10月30日に佐倉市内で、印旛地域いきいき水田農業研修会を開催したところ、生産者や関係機関等約100名の参加がありました。

情報提供の部では3社のメーカーが、モバイル端末を利用したほ場管理システムや水田センサー、ドローンなどの省力化技術を中心に説明しました。また、実演会では4社のメーカーが、リモコン操作が可能な草刈機のほか、自動運転トラクター及びコンバインなど、誰もが効率的で正確な作業ができる機械の実演を行いました。スマート農業技術を導入し経営改善に取り組みたい生産者からは熱心な質問があり、「是非使ってみたい」との声も聞かれました。

農業事務所では、今後もスマート農業技術の導入等による経営改善の取組を支援します。



水田センサーについて説明する講師



アグリロボコンバインを見学する参加者